

昨年9月の中間取りまとめで別途議論することとしている中長期的課題のうち
「本年夏までに方向性を整理することが必要な事項」(案)

1. プラスチックの分別・有効利用の現状と課題 (一般廃棄物)

(1) 現行制度の整理

① 「分別された容器包装」

- ・ 収集運搬、中間処理
- ・ 再生

② 「分別されない容器包装」、「製品本体」

- ・ 収集運搬
- ・ 処分

(2) 一般廃棄物プラスチックの排出・処理状況

(3) 廃プラスチックのリサイクル、高効率熱回収の適合性

(4) 温室効果ガス排出削減効果

① 単純焼却

② 廃棄物発電、熱供給

③ 燃料化 (固形燃料化、油化 (全量燃料化)、ガス化 (全量燃料化))

④ ケミカル・リサイクル

⑤ 材料リサイクル

(5) コスト構造

- ・ リサイクル・コスト
- ・ 焼却・熱回収コスト
- ・ 分別収集コスト

(6) その他

2. プラスチック・リサイクルシステムの方向性 (一般廃棄物)

3. 市町村における焼却回避、環境負荷低減等の取組及び公表等

4. 産業廃棄物 (廃プラスチック、廃油) のリサイクルシステムの方向

< 3. 及び 4. は、場合によっては夏以降の議論か >